

血液内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	中枢神経原発大細胞型B細胞性リンパ腫初回治療における化学療法および自家移植、放射線治療の検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	内科学講座（血液内科） 教授 高見昭良
研究の対象となる方	2010年1月1日～2024年11月30日の間に中枢神経原発大細胞型B細胞性リンパ腫と診断され、本研究参加施設にてメトトレキサート点滴静注を含む化学療法を1サイクル以上実施した患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2029年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 初発中枢神経原発大細胞型B細胞性リンパ腫に対する治療として、メソトレキサート大量療法を含む様々な導入療法の有効性と安全性を検証します。さらに、地固め療法として放射線全脳照射、自家造血細胞移植、その他の治療の有効性、安全性を比較検討します。 〔利用方法〕 対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、病歴、診察所見、血液・画像検査結果、診断結果、診断後の経過などを調べます。
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：該当なし 情報：診療録（カルテ）から、対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、病歴、診察所見、血液・画像検査結果、診断結果、診断後の経過などの情報を収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤正史
試料・情報を利用する学外の者	安城更生病院 血液・腫瘍内科 尾崎宗海 宮尾康太郎
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2029年3月31日までに、下記問い合わせ先まで申し出てください。体調などにより回答が困難な患者さんについては、ご家族からご連絡ください。
外国への試料・情報の提供	該当しません。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 内科学講座（血液内科）

	担当者：(職名) 准教授 (氏名) 水野昌平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23540)
--	---